

明石のB-1グランプリは

「子育てしやすいまち」「障害のある人もない人も安心して暮らせるまち」など「やさしいまち」を目指す明石市。B-1グランプリでも、「やさしいB-1グランプリづくり隊」をはじめとするボランティアのべ1000人以上が参加し、「誰もが楽しめる」イベントづくりを進めてきました。ユニバーサルなおもてなしを、会場で体感ください！

●お問い合わせ／シティセールス課 (TEL 918-5284 FAX 918-5136)



1. 家族で楽しめる

「子どもが小さいから心配」



➔ 授乳室3か所、一時保育サービス*もあって安心!

※要事前予約・先着順・保険料1人100円

思いっきり
走りまわろう!

「退屈してしまわないかな」

➔ こどもSOUZOU スタジアムが登場!

野球場がまるごと子どもの遊び場に変身。1日たっぷり遊んじゃおう!



ほかにもたくさん!

ワークショップ ダンボール迷路

ニュースポーツ体験

2. 高齢者も安心



「立ちっぱなし、歩きっぱなしは疲れる…」

➔ 1万席を超える 飲食・休憩エリアで ゆっくり過ごして。



- 北エリア(千畳芝会場)近くにベンチを設置 ※イメージ
- 野球場や陸上競技場の観覧席を開放
- 車いすを押すお手伝いもあります

3. 障害のある人をサポート

「障害があるから楽しめるか不安」

➔ ユニバーサルなおもてなしを用意

ボランティアや障害当事者がサポートします



- 視覚障害…一緒に会場を案内。点字サービスもあります
- 聴覚障害…手話や文字でサポート
- 車いす…スムーズな移動をお手伝い

力を合わせておもてなし!

やさしい B-1 グランプリ づくり隊のみなさん

障害当事者を含む人たちがボランティアなどで構成され、自ら事業を企画し、運営に参画しています。



明石市障害当事者等
団体連絡協議会
(ASK あすく)
まつもと ゆきお
松本 幸雄さん

障害のある人に
安心して来てもらいたい

障害当事者が運営側で参加する初めての取り組み。障害があるからこそ分かることがあります。当事者も前に出て、一緒に楽しんでほしい。

「やさしい」
気持ちが一番大切

障害当事者と一緒に取り組むことで、教えられることも多くあります。これからこの「やさしい」が地域に広がってくれたら。



市社会福祉協議会
ボランティア
(サークルりん)
いとうがわ のぶお
糸魚川 信夫さん



明石障がい者地域生活ケアネットワーク(135Eネット)
いづか ゆみこ
飯塚 由美子さん

来られた人にも
思いやりの気持ちを

会場に来られたお客さんに「やさしい」取り組みを体感してもらい、何か感じてもらえたら嬉しい。

広報あかし

No.1249 11月15日号
発行/明石市
編集/政策局 シティセールス推進室 広報課

〒673-8686 兵庫県明石市中崎1丁目5番1号 TEL078-918-5001(直通) FAX078-918-5101
☒kouhou@city.akashi.lg.jp http://www.city.akashi.lg.jp/ 明石市 検索

市の人口と世帯数

平成29年(2017年)11月1日現在
※()内は前月比

人口 合計人口/296,192人(+284人)
男性/143,018人(+175人) 女性/153,174人(+109人)

世帯 世帯総数/125,260世帯(+153世帯)

市域 49.42km²

明石市広報番組 市の情報を市民の皆さんへお届け

明石ケーブルテレビ 地デジ11ch 月～日曜日 午後 8時～ 8時15分
「海峡のまち 明石」 火～日曜日 午前10時～10時15分

- 11月20日～26日 「2017西日本B-1グランプリ in 明石」開催!
- 11月27日～12月3日 知って、分かって、もっとやさしいまち明石へ (再放送)

明石市
ホームページでも
過去の番組を
ご覧いただけます



ラジオ関西 558kHz 11月28日 午前7時14分～25分
「おもしろ明石楽」 「あかし里親100%って?」